

教科目名 中国語 (Chinese)

学科名・学年 : 全学科 5 年 (教育プログラム 第 2 学年 ◇科目)

単位数など : 選択 2 単位 (前期 1 コマ, 後期 1 コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 児玉文玉

授業の概要

中国語は世界で最も使用人口の多い言語です。21世紀の今、さらにグローバル化が進展するためには、英語のみならず、中国語も極めて重要な言語の一つとなります。本講義では、まず中国語の基本発音練習をマスターし、中国語のイントネーションを身に付けます。その上で、中国語の基礎文法や実用性の高い中国語会話の習得を目指します。さらに語学を通じて学生諸君の中国に対する関心や興味を高めさせたいと思っています。

達成目標と評価方法

大分高専目標(C1), JABEE 目標(f)

(1) 中国語の“標準語”的発音を把握、正確に発音できるようにする。(定期試験)

(2) 基本的な文法を理解し、簡単な日常会話ができるようにする。(定期試験)

(3) 中国語のイントネーションを身につけ、コミュニケーション能力を高める。(定期試験)

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1	講義概要	中国と中国語について紹介する	【理解の度合い】
2	発音 1	声調・母音を学ぶ	
3	発音 2	子音を学ぶ	
4	発音 3	声調変化・軽声・挨拶ことばを学ぶ	
5	第 1 課	人称代詞・“吗”疑問文などを学ぶ	
6	第 2 課	指示代名詞・疑問詞疑問文などを学ぶ	
7	第 3 課	動詞述語文・反復疑問文などを学ぶ	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
10	第 4 課	数詞・時刻の言い方などを学ぶ	
11	第 5 課	名量詞・自己紹介などを学ぶ	
12	第 6 課	形容詞述語文・方位詞などを学ぶ	
13	第 7 課	連動文・助動詞・語気助詞などを学ぶ	
14	応用練習	練習問題の解答とリスニング練習	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	第 8 課	動量補語・アスペクト助詞などを学ぶ	【理解の度合い】
17	応用練習	練習問題の解答とリスニング練習	
18	第 9 課	時量補語・選択疑問文などを学ぶ	
19	第 10 課	比較構文・疑問詞非疑問用法などを学ぶ	
20	第 11 課	方向補語・禁止表現などを学ぶ	
21	第 12 課	結果補語・進行の表現などを学ぶ	
22	応用練習	練習問題の解答とリスニング練習	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説		【理解の度合い】
25	第 13 課	可能補語・様態補語を学ぶ	
26	応用練習	練習問題の解答	
27	第 14 課	使役構文・存現文などを学ぶ	
28	第 15 課	受身構文・反語文などを学ぶ	
29	応用練習	練習問題の解答とリスニング練習	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	授業後の復習は、必ず行うこと。		【総合達成度】
教科書	三宅登之, 張国璐, 石黒ひさ子著「花咲く中国語」, 朝日出版社.		
参考図書	『中日辞典』『日中辞典』小学館出版.		
自学上の注意	CDを活用することを勧めたい。		
関連科目	英語IV, 英語コミュニケーション演習		
総合評価	達成目標の(1)~(3)について 4 回の定期試験で評価します。定期試験 100%. 60 点以上を合格とする。再試験は原則として行いません。		【総合評価】 点